

# 町連だより

清田中央地区  
町内会連合会

■発行責任者 鈴木 亨  
■編集責任者 古賀 陽一

平成30年度さっぽろ市  
幌市議会副議長三宅山美  
民表彰式は、11月21日  
様より祝辞を頂き受賞記

(水)札幌

パークホテ  
ルにて受賞  
式が執り行  
われました。

鈴木亨氏

## 町連 鈴木亨会長 「札幌市自治振興功労者」 表彰された。

念パーティー  
となりました。  
その後、各  
受賞者32人の  
一人一人の記  
念写真撮影が  
あり、鈴木亨  
氏の札幌市自  
治振興功労者  
表彰受賞記念  
撮影には小角  
武嗣清田区長  
初め関係者一  
同で受賞記念  
写真を何枚も  
撮ることにな  
りました。

り札幌市自治振興功労者  
表彰を受賞いたしました。  
今年度は、札幌市自治  
振興功労者18人、札幌市  
産業経済功労者6人、札  
幌市社会教育功労者8人  
の表彰式があり札幌市長  
秋元克広氏より挨拶、札



### 平成30年度 さっぽろ市民表彰式

平成30年11月21日

### 表彰受賞 記念祝賀会

鈴木亨氏札幌市自治振興功労者表彰受賞記念祝賀会が12月10日(月)午後6時より清田中央総合会館にて開催されました。清田区として20人目の受賞です。  
鈴木亨様札幌市自治振興功労者表彰受賞おめでとうございます。  
祝賀会は、発起人代表挨拶の後、井口市民部長・伊藤連合会連絡協議会会長・恩村顧問の祝辞の後、花束及び記念品贈呈し、鈴木亨氏から謝辞をいただき祝宴となりました。

- 編集委員
- 町連副会長 田利 守
  - 清田緑町町内会 池田 次郎
  - 清田北町町内会 古賀 隆一
  - 清田第一町町内会 池川 博幸
  - 清田第二町町内会 金谷 英昭
  - 清田第三町町内会 松波 博法
  - 清田第四町町内会 松山 雄二
  - 清田第五町町内会 花野 富男
  - 清田ファミリータウン町内会 大和田克己
  - 清田自治会 永宮みゆき
  - 清田南若葉会 尾島アキ子
  - 清田南中央町内会 旭木 節男
  - 清田南町町内会 小原 信隆
  - 清田中央町町内会 高橋 悠也
  - 清田東町町内会 小玉 仁志
  - 清田高台町町内会 小山内昌彦
  - 清田西町町内会 花野 富男
  - 清田西町町内会 大和田克己
  - 清田西町町内会 大塚聖美子
  - 清田西町町内会 佐藤 芳郎
  - 清田西町町内会 佐藤 芳郎
  - 清田西町町内会 ヒルズガーデン清田町内会 猪股 智秋

**表彰状**  
鈴木亨様

あなたは住民活動の精神を深く理解され多年にわたり地域の自治振興に貢献し住民の福祉向上と地域の発展に尽くされた功績はまことに顕著でありますここに功労者章を贈り札幌市自治振興功労者として表彰いたします

平成30年11月21日  
札幌市長 秋元克広

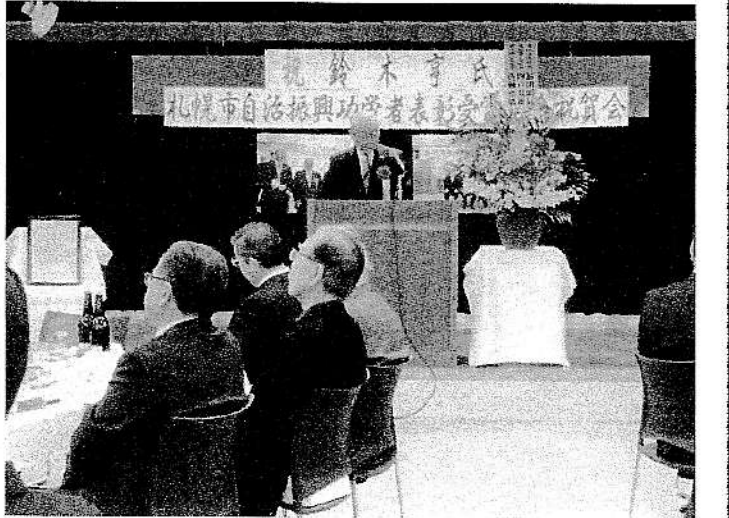
町連役員・区役所・議員・連絡協議会・学校・商店街・その他の関係団体等の関係者が多数出席下さり手作りの祝賀会を盛り上げて下さいました。発起人が不慣れのため不行き届きの点が多々あったと思いますが皆さん顔見知りであり参加者が溶け込み和気あいあいとした祝賀会を実施することが出来ました。出席者の皆さんありがとうございました。

### 清田区 新年交礼会

清田区新年交礼会が平成31年1月8日(火)正午より、厚別区、ホテルエミシア札幌三階パレスホールで開催されました。清田区内の町内会役員・学校・企業・団体関係者が多数参加、清田区内の五町内会連合会連絡協議会清田中央地区鈴木亨会長の総司会会で、清田区の新年交礼会が始まり、国歌斉唱、主催者挨拶は、清田区町内会連合会連絡協議会北野地区伊藤昭夫会長「いま地域に求められるのは、防災力の強化と、福祉見守りの

来賓挨拶で、秋元市長は「地下鉄延伸について、輝かしい清田区にしたいという思いは一緒です」と述べられました。昨年、北海道吹奏楽コンクール(9月)金賞受賞の平岡中学校吹奏楽部がステージに立ち「ふるさと」等の四曲を演奏し、新年交礼会を盛り上げてくれました。

続いて、小角武嗣清田区長の乾杯で祝宴に入りました。  
アトラクションで清田Hi遊会の皆さん方の「きよつち音頭」が行われ、最後は、清田区女性部連絡協議会の三本締めで幕が下りました。



清田西町町内会

秋の日帰り旅行富良野路へ

台風21号や胆振東部地震のトラウマ(心的外傷)が和らいできた9月15日(土)に、女性文化部主催の「いきいき親睦会日帰り旅行」を開催いたしました。

会員43人が、絶好の秋晴れの中心元気良くバスで出発！

高速の中では、「アイヌ語と地名・地震保険のことなど」副会長のガイドに目からうろこでした。

三笠ICを出て、三笠高校のレストランを横目に、紅葉が進む桂沢湖へ到着しました。

素晴らしい湖のロケーションと美味しいスイーツのキャンパーナ「六花亭」でティータイムを取りました。

富良野台地を背景に、「新富良野プリンスホテル」のランチバイキングで舌つづみしました。

秋の花のじゅうたんであき詰められた「ファーム富田」を見学し、アイヌワインで有名な「富良野ワイン工場」で、至福の一杯、二杯と、おいしくいただきました。

参加者全員の安らぎのある満面の笑顔が印象的だ。富良野の旅路でした。



この街わが街

清田ファミリータウン町内会「餅つき&クリスマスパーティー」

スパークルを12月16日に開催しました。

子ども達はクリスマス飾りを作ったり、おもちゃを作ったり、ゲームをしたりして、みんな楽しんで過ごしました。

恒例の餅つきは今年もお餅を小さくして、あんこや黄な粉やチョコクリームやメープルなどいろいろな味をたくさん食べ比べてお母さんや役員さんと一緒に楽しみました。

一番の人気だった「たれ」は、なんとコンデンスミルク(練乳)でした。



清田南中央町内会

31年度新年会

1月6日正午より、平成31年度の新年会を町内会館に満員の参加者を迎えして開催しました。昨年の胆振東部地震の被害は清田中央地区にも及び、そのために住み馴れた地を離れた方、今尚修復の目途のたない方

など、多くの方々には心からお見舞い申し上げます。今年も嬉しいことに初めて参加された会員がおりました。寒もたけなわになりビンゴやカラオケなどで大いに親睦を深めました。

最後に会場の皆さんのご健勝と今年度の平穏無事を心から願って乾杯し、散会しました。



清田第四町内会

新年懇親会

1月6日清田中央会館において新年懇親会を開催いたしました。悠悠クラブと合同で子ども達を含め、70人の参加者がカラオケで美声を披露し、またビンゴ大会では、1個の景品に数名のビンゴ者が、ジャンケンで勝敗を決めるなど大変盛り上がりしました。しかし、ほとんどは参加賞のゴミ袋でしたが、どの人も満足していたの

が印象的でした。全体的には素敵な笑顔で、楽しい時間を共有できたことは、会を開催したことで有意義な新年のスタートになりました。

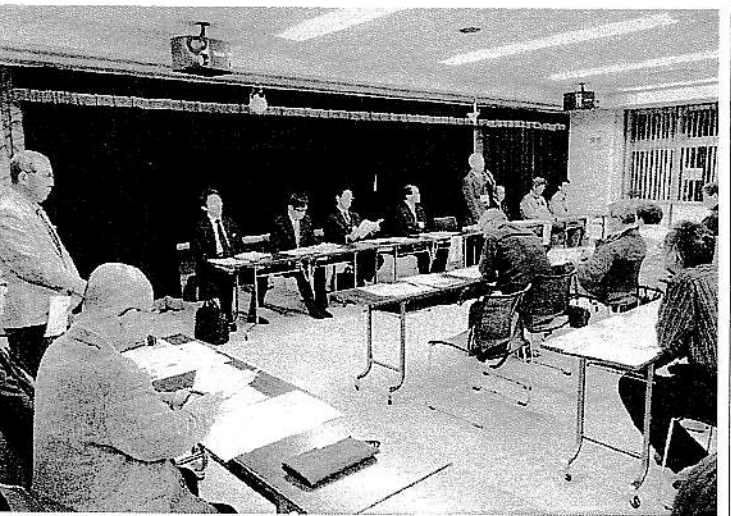
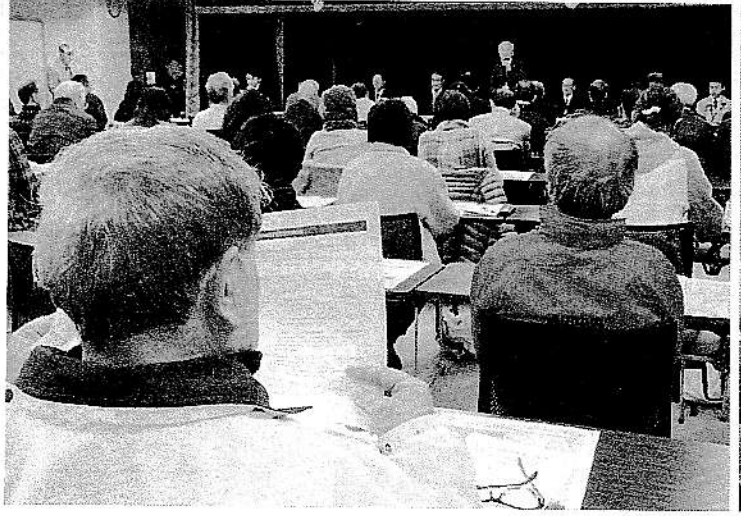


清田中央地区内の胆振東部地震による被害に関する情報交換会を多くの参加者のもと10月30日に開催いたしました。初めに町連会長・区長挨拶の後、市・区の職員紹介し、札幌市都市局・清田土木部から全壊・大規模半壊・半壊と認定された家屋等の工事費補助金額、生活支援制度の問い合わせ先及び亀裂発生区域・道路変状多数地域等の詳しい説明があり質疑応答に入りました。

質疑では被害の場合、住宅の傾き・外壁・基礎・玄関ドア・窓等の開口部の修理、敷地の亀裂・陥没等の修理等について質問があり、住宅の応急修理制度の対象・修理箇所・札幌市の負担金・受付期間・問い合わせ先等の回答がありました。また、上下水道の質問について区として水道局等に確認する旨の回答がありました。

北海道胆振東部地震に関する情報交換会

住宅・敷地・擁壁等の内どれを先に補修工事を進めるかについては、被害状況は個々に違いがあるため個別に相談に乗りますと回答がありました。





# 町の街 あの内会

## ～短信～

**清田第二町内会**  
**ゴミステーション**  
**の取り組み**

ゴミ処理はトラブルが多く手間のかかることです。今年度の会議の中でも改善の声が多く出ました。町内会としてお役に立てる最大の分野になりま



この期補助金を受け、新しい試みとして五か所設備を刷新しました。当日環境部長と会員有志の方々が協力して設備の背面に木枠まで作成し丈夫で且つ掃除道具も定位置管理が出来るように工夫しました。今後は現場の状況を踏



野外美術(写真)を見学し、芸術の秋に触れて温泉で日頃の疲れを癒しながらたつぷりくつろぎが会員の親睦を深めることができました。最後は、三笠市の道の駅で季節の野菜や御当地産品を買ひため、内容が豊富でした。清田から近く、皆が楽しめる旅行になりました。

1月6日清田第五町内会館で新春お楽しみ福引大会を開催しました。前日の降雪で早朝より除雪を終え、疲れ気味の方が多く、210世帯の参加がありました。一世帯200円の参加

清田みなさん会では、なかなか街の劇場まで行けないお年寄りのために、年に一回、プロの芸人さんを招いて、お楽しみ会を開催しています。今年、田中裕一さんの沖縄民謡コンサートをを行いました。沖縄の楽器、三線の伴奏による沖縄民謡、三線

の歴史、水牛観光で有名な竹富島の話などを話していただきました。最後に、祝い事や人が集まったときに三線に合わせて踊るカチャーシーをみんなで椅子に座ったまま踊り、11月の肌寒い日でしたが、南国情緒を十分満喫しました。

まえばゴミステーションの改善に取組計画中です。

被害があり11日になり敬老会に配る紅白饅頭が、パンの製造を優先するためにキャンセルとの連絡が有る等、敬老会を中止すべきとの意見もありましたが、こんな時だから何とか開催して少しでも皆さんに笑顔がもどればとの思いで各役員との協力のもと開催することができ、ビンゴゲーム・ダービー・カラオケと皆さんで楽しんで頂きました。

被書があり11日になり敬老会に配る紅白饅頭が、パンの製造を優先するためにキャンセルとの連絡が有る等、敬老会を中止すべきとの意見もありましたが、こんな時だから何とか開催して少しでも皆さんに笑顔がもどればとの思いで各役員との協力のもと開催することができ、ビンゴゲーム・ダービー・カラオケと皆さんで楽しんで頂きました。

今年度の秋の旅行は、美唄市の青の洞窟温泉「ビバの湯」と三笠市二道の「駅」になりました。9月29日は、晴天に恵まれ、30人の参加となりました。

料で三角くじを引き、空くじなしで一等、二等、三等、および参加賞はビールか米を選ぶことができるものでした。子ども達には、ジャンケンをして景品がもらえ

るコーナーで歓声が上るが盛況でした。休憩コーナーでは、甘酒やジュースで談笑している方がいて、14時に無事終了しました。

清田清栄会  
**豊浦温泉泊旅行**

10月4日参加22人、ホテルの送迎バスで豊浦温泉へ、秋晴れの絶好の旅行日和でした。豊浦に到着し、鮭の卵化場を見学、インディアナ水車で捕獲した鮭を、採卵まで生けすで育成、その鮭を昨年は大量に盗まれたそうです。ホテルのベランダからは噴火湾の大パノラマが、

近くの防波堤では、鮭釣が最盛期でした。掃塗ルズツ名物「みそ饅頭」の店に立ち寄り、ほぼ全員の買ひ物を93才のおばあちゃんが見事一人で応対しました。この度の旅行は、2日とも天候に恵まれ、羊蹄山、中山峠の眺望に感動した旅行でした。

### 清田中央地区

## 平成30年度「役員研修旅行」

平成30年度清田中央地区町内会連合会の「役員研修旅行」は、10月16日、17日の1泊2日で東川町キトウシ高原ホテルに行っていました。

行きは日本画家後藤純男美術館展示室六室を見学し、日本画緑映・行く秋・雪（二千院三題の内）、十勝岳連峰、桜等絵画を鑑賞し、ホテル到着後直ぐに研修会を開催いたしました。

今年のテーマは、台風21号・胆振東部地震による災害について、谷崎副会長より自治会での対応が詳しく報告され、質疑

応答では参加者から沢山の意見を頂きました。

課題として、清田区の防災訓練と大きな違いがあり、今後町連会長が行政に意見を申し上げる事としました。

入浴後、情報交換懇親会では皆さんが浴け込みカラオケで歌手になりきり着物・ドレス・袴・かつら・シヨール・帽子等の衣装を着て歌い有意義な時間を過ごすことが出来ました。

翌日は、東神楽



町の匠工芸シヨールームを訪問し、旭川家具製造工程を直接見学することが出来ました。

予定時間とおりに清田中央総合会館に到着いたしました。

### 札幌清田ライオンズクラブ

## ライオンズクラブ街頭啓発

札幌清田ライオンズクラブ「交通安全街頭啓発」毎年10月に「ライオンズ奉仕デー」と称し、西友清田店前で区役所、警察署、町内会連合会他各団体の皆様に協力を頂き、街頭啓発を行いました。

今年、10月3日無天候の中、ライオンズクラブ鈴木憲一会長、小角武嗣区長、豊平警察佐藤正典署長が「交通安全」を呼び掛けました。

また、清田中央地区交通安全少年団への助成金の贈呈も行いました。

里塚国道36号線沿いに

は、交通安全記念塔があり地域の方々を見守っています。

さらに当日には、「北海道交通遺児の会」の募金活動もしており、集った募金を次の例会でクラブの寄付金を添えて北海道交通遺児の会へお渡ししています。

他にも献血への協力、呼びかけ、厚別川河川敷旧36号線通りに桜の植樹をして地域へ奉仕活動をしており

このような奉仕



活動が実を結び、事故もなく、地域の方が住みやすい環境にしていきたいです。

清田区の街頭啓発にも参加しており皆で呼びかけていきたいものです。

これからもよろしくお願いたします。

### 環境衛生部

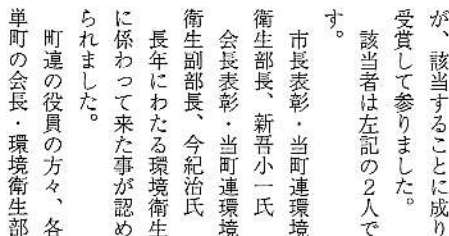
## クリーンさっぽろ表彰式参加して

平成30年度のクリーンさっぽろ表彰式・研修会がわくわくホリデーホールにて、11月7日に開催されて当町連より、市長表彰1人・会長表彰1人が、該当することに成り受賞して参りました。

該当者は左記の2人です。

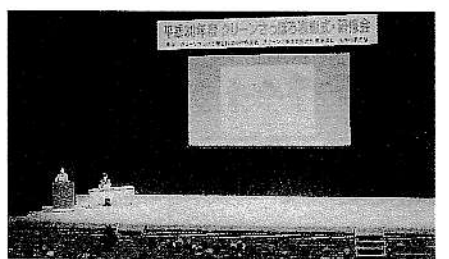
市長表彰・当町連環境衛生部長、新吾小一氏  
会長表彰・当町連環境衛生副部長、今紀治氏  
長年にわたる環境衛生に係わって来た事が認められました。

町連の役員の方々、各単町の会長・環境衛生部



員の方々の協力により、受賞出来ました。

今後ともなお一そう環境衛生部への参加協力を頂き、この環境衛生部の発展に尽力して参ります。



### 交通安全母の会

## 街頭啓発

10月15日の年金支給日に高齢者の方を対象に、交通安全啓発活動を行いました。今回は8人が参加し、清田南郵便局・セブンイレブ

ン・北海道信金・羊ヶ丘郵便局の前で交通安全を呼び掛けました。ストラップの啓発品と交通安全のチラシ・ティッシュには「反射材、光ってあなたを守ります」と書かれており、



交通事故防止の一助になればとお渡ししました。冬も間近に、夕暮れ時刻が早くなりました。

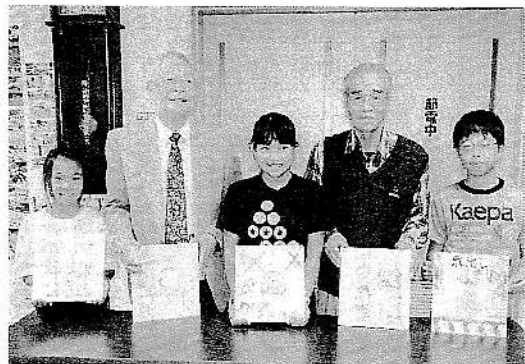
反射材を活用して交通事故に遭わないことを願っております。

### 交通安全少年団

## 地区老協へ色紙渡す

9月13日（木）午後3時30分より、清田中央総合会館で、交通安全少年団代表（3人）が「交通事故に合わないよう

に」と地区老協の会長・副会長に色紙を手渡しました。



### SOSネットワーク

## 高齢者等搜索訓練

10月20日に「SOSネットワーク」高齢者等搜索訓練」を清田中央総合会館にて行いました。

認知症を抱えると思われる方の行方不明者数は、平成28年には、全国で1万5千人といわれています。

多くの方が警察やご家族、地域の方の発見などで、ご自宅に戻ることが出来ております。

清田区内ではこの搜索訓練を平成22年度から取

り組みを始めました。

認知症を理解していただき、行方不明になった方を早期発見できるようにこの訓練が開始されました。

当日は晴天に恵まれ、参加者は約80人近い方が参加がありました。

豊平警察署のご協力もあり、札幌市の現状などの説明、認知症サポーター養成講座にて認知症の方にどのように声をかけるのが、適しているの

かを学びました。

その後、東町町内会、第三町内会、中央町内会地区の3箇所に分かれて認知症徘徊者役の方に道に迷っている想定で歩いてもらい搜索訓練を行いました。

終了後は参加者からの意見交換を行い、各参加者からは貴重な意見を頂きました。

今後も反省を活かして行っていきます。





# 清田中央地区子ども会

第20回

## 子ども会合同 餅つき大会

清田中央地区子ども会 12月2日(日) 清田中央総合会館にて「子ども会合同もちつき大会」が行われました。

参加者は地区の12の子ども会と清田中央児童会館・清田緑小ミニ児童会館の児童約160人と、お手伝いのお父さんお母さん、町連役員の皆様合



め総勢250人でした。用意したもち米は、清田団地商店商工振興会の村本理事長様より10kgご寄付頂き合わせて40kgで、雑煮・きなこ・あんこ・砂糖じょうゆ等好きな具材で食べました。

子どもは勿論のこと、お手伝いの方々の中にも初めてもちつきに参加し、子どもたち以上に楽しかったと喜びの声が多く大盛況でした。

## メイユール

### おもちつき

今年の参加者は5人でお手伝いで初参加のお母様もおり心強い一日と



この体験が大きくなった時に楽しかった伝統行事ができました。

なりました。

自分のお母さんが参加してくれたことで、とても嬉しそうなお表情も見ることができました。

事の1つとして、心に残っていくと良いな...と思えます。

きよつちと写真をうつすこともでき皆とても喜んでいました。

沢山の方の力をお借りし本当に楽しい一日となりました、ありがとうございました。

## つくしんぼ

### クリスマス交流会

11月25日、清武館にて、ゆうあいクラブの皆さんと、つくしんぼの子ども達でクリスマスカードを作る交流会を開きました。

初めは話かけられても緊張していた子ども達ですが時間が共に和やかにオシャベリしていました。クリスマスカードは、色画用紙に折り紙で作ったサンタクロース、ツリー等を貼り、色々なシールやマスキングテープでデコレーションして仕上げました。

帰りには、ゆうあいクラブさんから沢山のお菓子を頂きました。清武館にサンタが居ました。



## 清田団地北町内会 子どもクリスマス会の開催について

12月9日(日)午後1時から清田総合会館において、2歳以上の幼児と、小学生と保護者等90人位が集まり開催されました。

今年は、当日の天候や、風邪等の影響で20人が欠席となりましたが鈴木町内会長から「子ども達が楽しみにしていた会は資源回収の資金で開催されていることと、ゲームは役員や保護者の注意をよく聞いて怪我のないように」の説明を受けて、幼児の紅白に分かれての玉入や、はいはい競争、小学生の風船渡しや、新聞じゃんけん、子ども達や保護者とのミニパークのゲームが開始された。

ゲーム中はそれぞれ大きな歓声が上がり、特に保護者より子どもの方が上手だったパークゲームには大きな笑いや、大きな応援が会場一杯に響き渡っていました。



ゲームが終了すると、会長さんや役員さんが扮するサンタ、きよつちが現われ、全員にプレゼントを手渡され、プレゼントを貰いサンタ、きよつちにまともわりついて離れない幼児や、プレゼント袋を開けて、「やったー」と喜ぶ子ども達、全員での写真撮影、最後にはシュークリームやジュースをご馳走になって役員さんが作ってくれたポップコーンや、会場の飾り付けの風船を貰い楽しい時間を過ごして解散となりました。



## 札幌市子ども育成連合会 清田区子どもまつり

区民センター前のいちようが色鮮やかな黄色に染まった秋晴れの日、今年で11回目を迎えた子ども祭りを開催しました。

幼児から大人まで465人の方々が見えられ、会場は大いににぎわいました。

おもちゃ交換場は廊下まで並んで、使わなくなったおもちゃと交換で好きな物を楽しそうに選んでいました。

ホールではリダーさんを中心に楽しいゲームや緑日コーナーではプラ板、チョロQ、射的、千本引き等、視聴覚室では人形劇等、また2階ではフリーマーケットも11店

の方が手作りの物や使わなくなった物を格安で提供して楽しんでいただくです。

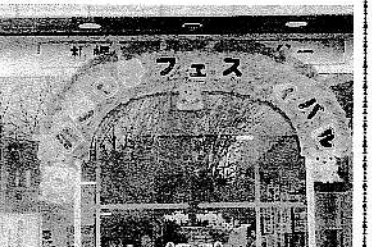
昼食はカレーライスを中心にパン、焼そば、おにぎり、チョコバナナ、ホットドック等、お昼前で完売する勢いでした。

綿あめ体験では列を作って挑戦していました。小さなお子さんも、お父さんやお母さんの力を借りて上手に作り満足そうにほうばっていました。

とても良い顔でしたよ！これからも又、楽しい企画で子どもさん達と楽しみたいと考えていますので、皆さんもぜひ足を運んでみて下さい。

清田中央地区社会福祉協議会・福祉のまち推進センターでは、月1回開いている「子育てサロンの清ちっくクラブ」で12月6日(木)クリスマス会をおこないました。参加者は全員で44人。ボランティアスタッフは朝から、いつもの遊具類等の消毒などに加えクリスマスツリーや壁面の飾りつけの準備で大忙し。区の健康・子ども課の職員も乳児用の体重計を持参で参加、地域のグループホームの方達も参加。おもちゃ等で遊んだ後、ちよつと唄って踊り、子

ども達のかけ声で、サンタクロース登場。「うちの子、去年サンタさんを見て泣いたんだけど、今年は大丈夫かな」と言っていたお母さん泣かれましたが、やっぱりサンタさんが、近づいて、ごきげんをとりました。更には泣かれてしまいました。それでもサンタさんからプレゼントを受けとり、記念写真を撮る頃には笑顔になっていました。いつもとは、チョットだけ違う時間を親子で過ごしていただけたかなと思えます。



# 清田中央地区老人クラブ協議会

## 中央地区老人クラブ協議会

### 全老連大会に参加して

菊地 富男

平成30年12月4日、5日の両日、沖縄県宜野湾市コンベンションセンターにおいて第47回全国老人クラブ大会が実施されました。

大会の前後、沖縄の歴史、文化、そして現状について学ぶ機会がありました。

沖縄は、116もの島々からなっている、そして14世紀後半から琉球王国として栄えたが、明治12年沖縄県となりました。人口約145万人。

現在は、基地の街として有名だが、回ってみて本当にそれを実感しました。

那覇からはほぼ全域を回ったが米軍基地とその家族の居住地が島全域に広がっていました。

なにか、沖縄の叫びが聞こえてくるような数日間でした。

### 清田十五日会

### 作品展示会よ永遠なれ!

清田十五日会創立の翌年から取組んできた「作品展示会」は、本年度32回を数え10月13・14日開催しました。

平成時代最後の取り組みとあって、会員・家族や町内居住者等からの出展数は前年を大きく上回る244点となり、会場を所狭しと展示され、2日間の来場者は、253人を数えました。

数多くの見事な作品の中で「アイヌ民族衣装」は、家族が1年間掛かりで作成しました。

「蓬大福」は、「和菓

子技能1級職人」の会員古川文夫氏が提案製造し、5年前から会場で販売して来ました。

年々評判が上がっており、昨年は開場1時間程度で当日分が完売し、買い損なった不満の声が聞かれたことから、本年は一般来場者の購入を優先することに対応しました。

「そば、うどん」の麺汁には、「有明の名水」を使用しており、「汁が美味しい」と長年好評を得ております。

次回からは、新たな番号での開催になるだけに、展示内容の一層の充実を

間でした。



中央地区老人クラブ協議会

### 地区老協 第18回役員等研修会

研修会

第18回役員等研修会を12月1日(土)、清田中央地区老人クラブ協議会事務局次長荒正和様、清田中央まちづくりセンター所長上野佳代様をお招きし、当協議会菊地会長を始め14クラブ77人の出席を得て、清田中央総合会館で実施致しました。

清田中央地区老人クラブ協議会の研修部クラブが幹事を担当して行なわれるのは3回目となります。

今回の講演は清田中央地区福祉協議会荒事務局長長様による「生活支援体制整備事業について」と題してお話をして頂きました。

その後、懇親会に移りカラオケで、日頃の成果を発揮される方、お話を盛り上げる方等、有意義な時間を過ぎ無事終了しました。

### 地区老協 麻雀大会

麻雀大会

平成30年10月25日、午後12時50分より、清田中央地区老人クラブ協議会主催の「第26回地区老協麻雀大会」が開催されました。

菊地富男地区老協会長の「みなさん、頑張ってください」の激励の挨拶の後、昨年の優勝の悠悠クラブ(清田第4町内会)からの優勝杯の返還に続いて、当番幹事、清田団地清寿会古賀会長の「ルール説明」がありました。

総勢14卓56人の優勝を



第26回地区老協麻雀大会

夢見る熱い気迫が高揚する中、待ち切れない雰囲気開始すぐに「子の倍満と満貫貫」の請求があり、その後、次から次へと「満貫貫」のオンパレードとなり、一度に3人の時には、手渡す幹事は右往左往のようすでした。

配牌の「つき運」に一喜一憂しながらも、勘を頼りに「チー・ポン」の戦略を駆使した大熱戦の結果「個人賞」は、優勝嶋岡淳(十五日会)、準優勝広田修一(十五日会)、3位川向任(西町緑寿会)、4位浅井康康(清寿会)、5位久保雅

之(はるにれ会)でした。「団体賞」は、優勝十五日会(Cチーム)準優勝十五日会(Aチーム)3位はるにれ会でした。「個人賞」も「団体賞」も、優勝・準優勝を独占した十五日会の快挙には、驚きと賞賛と羨望の眼差しが交錯して会場を沸かせました。

「十五日会」(Aチーム)と「はるにれ会」と「中央クラブ」は、後日、「清田区老人クラブ連合会」の親睦麻雀大会に優勝を賭けて出場することになっています。

快挙が期待されます。

### 清田高台高寿会 元気はつらつ 紅葉の旅

10月4日秋晴のすがすがしい日21人の会員と旭川雪の屋へ1泊2日で行きました。

4年振りに開通した天人峡羽衣の滝へ長時間のバスにもかかわらず、皆



清田高台高寿会 紅葉の旅

元気で羽衣の滝までの山路を若者顔負けの健脚に驚き大感動しました。

次の日も、白金温泉の白鷺の滝や青い池まで行くことができ、青い空と紅葉に映えた美しさは心に沁みましました。

途中深川の道の駅で大きなおむすびにかじりつき、三笠の道の駅で名物の焼鳥を食べ、飲んで食べて美しい景色を堪能した楽しく愉快な旅行でした。

### 地区老協 第20回「演芸発表会」

盛会にて終わる

清田中央地区老協主催による第20回「演芸発表会」を11月3日清田中



演芸発表会

「昨年比し、やや少ない演目数ながらも中身の濃い有益な発表会となる事を期待しています」との言葉どおり最高のパフォーマンスを発揮すれば150人の会場内は熱気



演芸発表会

に包まれ、一体醸成の場となつて盛り上がりました。

第20回目は、平成最後となる節目の発表会でもあり、意味ある開催となりました。

改めて、ご協力頂いた各クラブ会長他、関係者の皆様そして、ご出演者・ご来賓の方々及びご来場された皆様に心より御礼申し上げます。